

輝け瞳

2022 4月号

「No War in Ukraine ウクライナに平和を！」

発行:宇治久世教職員組合
宇治市大久保町上ノ山29-1
TEL:0774-44-6191
FAX:0774-44-8026
Mail:ujikuse@khaki.plala.or.jp
部内資料

宇治久世教職員組合毎月定例の平和アピール宣伝



宇治久世教職員組合は3月22日(火)の夕方、近鉄大久保駅にて平和アピール宣伝を行いました。毎月恒例で行っていますが、コロナ禍のため途絶えていました。まん延防止重点措置が21日で解除になったことでこの日に実施しました。退職教職員の応援も合わせて7名が参加し、アピールと歌で「ウクライナに平和を！」と訴えました。一緒に歌を

口ずさんでくれる方や、動画に収めていた方もいました。毎日戦争の映像がメディアから流れてきます。子どもたちもさまざまな形で報道が耳にはいっています。武力に頼らない国際平和のあり方を今こそ共に語り考える時です。子どもたちと平和を語ることが求められます。

命が奪われる戦争をただちに中止しウクライナに平和を。

【書記長のアピール文】

プーチン大統領とロシア軍によるウクライナへの侵攻は、主権国家への侵略であり、国際法違反です。軍事力によって他国の政府を転覆させることは許されません。私たちはロシア政府による国際秩序の破壊と人権侵害に強く抗議します。

報道によると、現地では多くの市民が避難していた病院や劇場、学校が爆撃されているといます。一般市民が犠牲になる戦争は許せません。

犠牲者の中には多くの子どもがいることは悲しく、怒りを感ずります。

プーチン大統領は核兵器使用に言及し、国際社会を威嚇しています。このことは核兵器廃絶に向かう



歴史の潮流を無視する行為です。今こそ核兵器のない平和な世界の実現が必要です。

私たち宇治久世教職員組合は「侵略戦争を許さない憲法を持つ国の一員」として、また「教子を戦場に送るな」のスローガンの下、ロシアの侵略を許すことはできません。平和を願うみんなの力で、核兵器を世界から廃絶すること、話し合いによる平和的解決に進むよう、強く求めましょう。

「京教組・京退教 3/19 府知事選決起集会」が行われました。

中野宏之京教組委員長は、保健所・北陸新幹線・北山エリアについて、マスコミも突っ込んで質問し、かじかわ憲さんの政策が知事選の争点になっていることを強調しました。現職知事は「子育て環境日本一」をうたいながら、合計特殊出生率は全国ワースト4位、中学校給食を食べている中学生の割合は全国ワースト2位と告発しました。

かじかわ憲さんは、先日発表した政策「かじかわプラン」を紹介しながら、学校にゆとりを取り戻すために少人数学級の前進と教職員定数増の必要性を熱く語りました。あわせて温かい中学校給食のすべての自治体での実現とその無償をめざす決意を語りました。原発を止め、北陸新幹線をストップさせ、北山エリア開発を見直し、米軍基地はいらないと国に強く求めるとしました。保健所や土木事務所を再生させ、公共の力で府民のいのちと暮らしを守ることを宣言しました。



京教済は 教職員のための共済です。



掛け金600円/月で退職時に全額返金される総合共済は結婚、出産等の祝い金、災害時の見舞金等が給付されます。その他、教職員賠償責任共済や、くらしの賠償責任共済(自転車事故にも対応)などもあります。

